

## 上田市教育委員会 9 月定例会会議録

### 1 日 時

令和 3 年 9 月 2 1 日 (火) 午後 3 時 0 0 分から午後 3 時 5 0 分まで

### 2 場 所

上田駅前ビルパレオ 5 階 第 1 会議室

### 3 出席者

#### ○ 委 員

教 育 長	峯 村 秀 則
教育長職務代理者	北 沢 秀 雄
委 員	綿 谷 憲 一
委 員	森 田 小 百 合 (欠 席)
委 員	大 久 保 恵 子

#### ○ 説 明 員

小野沢教育次長、児玉教育参事、山賀教育総務課長、翠川教育施設整備室長、緑川学校教育課長、竜野生涯学習・文化財課長、西嶋人権同和教育政策幹、櫻井スポーツ推進課長、小泉中央公民館長、和根崎博物館長

## 1 あいさつ

上田市はコロナウィルス感染拡大が非常に厳しい状況にある。残念なことに感染警戒レベル5が2回目となってしまった。それに伴い、いろいろ計画していた事業を変更余儀なくされる事態が非常に多くなってきている。本日はそのような案件が非常に多いわけだがお願いしたい。

## 2 協議事項

### (1) 小学校等における防犯カメラの設置促進に関する協定の締結について（学校教育課）

○資料1により緑川学校教育課長説明（要旨）

#### 1 趣旨

協定の目的だが、小学校等に防犯カメラを設置し防犯意識を醸成するものである。

#### 2 事業スキーム

内容は、飲料メーカーのダイドードリンコが提案する社会貢献事業により、これまで市内小学校4校に防犯カメラが設置された。資料の3のところに設置実績の記載があるのでご覧いただきたい。

#### 3 設置実績

防犯カメラの設置は、犯罪の抑止効果や証拠の記録などの有効性があるため、この度関係する団体と包括的な協定を提携することで防犯カメラの普及促進につなげ、民間の活力を活かした安全・安心な地域づくりを推進していきたいというものである。

#### 4 協定の主な内容（抜粋）

(3) 締結団体ということで、上小市町村教育委員会、防犯協会と警察、ダイドードリンコ(株)という団体となっている。

#### 5 協定締結式

令和3年9月27日（月）に上田警察署にて行う予定として、この度協定を締結したいと考えているので本日の協議会でお認めいただきたい。

峯村教育長

協定と締結についてお願いしたい。ただ今の説明についてご意見、ご質問をお願いしたい。

北沢委員

これまでに設置した小学校が4校ということだが、どうしてこの4校が選ばれたのか。また、上田市内の小中学校の防犯カメラの設置状況は。防犯カメラの設置はよい面もあり、そうではない面もあると思う。このことは、いろいろなことで話題になる可能性がある。例えば、上田市の個人情報保護条例の面で、防犯カメラの設置は問題があるのかないのか、以上3点お聞きしたい。

緑川学校教育課長

まず、1つ目の設置実績の4校について、どうしてこの学校が選ばれたのかは、協定以前のダイドードリンコの社会貢献事業というものは、自動販売機を置き、その売り上げで防犯カメラを設置する費用に充てる、というものである。例えば、清明小学校だが、こちらは上田商工会議所さんが設置について決める権利があり、商工会議所さんに近い地元の清明小学校ということで選ばれたということである。上田電鉄さんにおいては、自販機を城下小学校へ設置していただき、台風の影響で橋が落ちたときに城下小学校の子どもたちに励まされ、また開通式のときに出席していただいたということでぜひ城下小学校にということである。塩尻小学校へ信

州ハムさんから、塩田西小学校へオルガン針さんから、それらについても、やはり地元の小学校へということである。次に、小中学校の設置状況ということだが、もともと校舎の設計上、以前から南小学校は入っているが、多くの小学校は入っていない。中学校では三中、五中は入っていたと思う。設置状況とすれば多く設置されていない状況なので、この事業によって設置が進めばと考えている。最後に、設置自体がよい面と悪い面があるということ、個人情報での問題点ということだが、このダイードリンコさんは長野県内のいろいろなところで事業を展開しているが、南信方面は設置率が低いと言われている。地域差があるということで、東信方面は比較的住民の理解があると聞いている。上田市については、清明小学校へ設置したときに大々的に報道していただき、新聞にも掲載していただいたが苦情は一切ない。設置場所等についての指導は警察署の意見を聞きながら設置しているので、上田市としてはよい面が出ているのかというように捉えている。

#### 北沢委員

今後、設置状況をどこかで教えていただきたい。入っている学校と入っていない学校があれば、公平性の観点から問題がある。特に繁華街で治安が悪い、過去に問題があり特別な例で設置したということなら分かるが、一般的に考えるならば不明確である。設置主体が民間会社だから、このようになっていくと思うが、学校、保護者や子どもの立場からすれば、どうして入っている学校と入っていない学校があるのかと思うはずだ。エアコンを例にすれば、エアコンが入っている学校と入っていない学校。やはり公平性の観点からすれば疑問だと思うが、どのようにお考えか。

#### 緑川学校教育課長

公平性のところについてはおっしゃるとおりである。答えにはならないと思うが、設置した4校については7箇月で入ってきているので、この事業はダイードリンコさんがかなり地域をあげて取組んでいるものなので、今回の協定で警察も含んで協力体制が進むことでなるべく早く市内の小中学校に全て設置できればと考えている。

#### 小野沢教育次長

以前、学校の施設関係の課長を担っていた立場から申し上げますと、今までさまざまな、例えば、窃盗にあったことや器物を損壊されたといった場合には個別で防犯カメラに相当するものを各学校へ設置していた。例えば、窓ガラスを割られたといった場合には、本物のカメラが付けられない場合にはダミーのカメラを設置するなど、その場その場で対処してきた。今回はあくまでも予防的な意味で犯罪を抑止しようとする効果を目的に設置するという事なので、できるだけ早く各学校に全部設置できればよいが、そういった被害が多発しているようなところについてはすでに設置している。今後これを機にできるだけ早く全ての学校に設置できる努力はしてまいりたいと思っている。先ほど個人情報保護条例の関係ということでお話があったが、基本的に個人情報保護条例というものは市が業務上収集した個人が識別できる情報をむやみに公開してはいけないということなので、映像そのものがその個人情報に当たるかどうか1つ解釈上問題がある点ではあるが、直接は市の規制する個人情報の収集には違反はしていないと思う。ただ、肖像権の侵害等そういった点で松本市役所が窓口に設置したときかなり議会で問題になったケースがある。それもその肖像権をむやみに公開したりなどしない限りでは、

あくまでもデータとして、具体的にいうとハードディスクのようなものに保存されているが、それが公開されるようなことがなければ、肖像権の侵害等には当たらないのではないかというように市としては考えている。

綿谷委員

ダイードリンコさんの自販機が設置してあって、その利益を何箇月かの中で得てカメラを設置していくと思うが、いくらぐらいの費用がかかるのか。

緑川学校教育課長

基本的にはカメラ1台と事務室にモニターで録画しているものや配線の関係もあり、若干差はあると思うがおおよそ40万円くらいのを毎回いただいている。

綿谷委員

問題もある程度防犯カメラで防げるものなのか。

緑川学校教育課長

どんな学校が昇降口、門のところを映しているのかそこまでは難しいと思う。城下小学校の場合は、校舎から門の方向へふってあるので道路も映っている。例えば、その場所は見通しの悪い道路なので事故が起きたときには役に立つと思うが、非違行為などは厳しいと思う。

綿谷委員

私の会社でもカメラを何箇所か設置している。夜中に警報が鳴って警察がくる、何かあったときに駆けつけられる対応はとっておいた方がよいと思う。学校もどこからも入れるという状況があるので、ある程度は不審者、侵入者、多分職員の方は帰られるときに施錠をされていくと思うが、学校関係の中で問題が起きないためにも防犯カメラは必要だと思う。これから時間をかけてでも設置できるよう教育委員会としても検討していただきたい。

峯村教育長

この件について警察署の方では、上田市、東御市、長和町、青木村が防犯カメラ設置について非常に強力的であると思う。何とか上田をモデル式のようにして早く設置を進めていきたいと警察の方も言っている。時期はいつだとは申し上げられないが、警察もできるだけ早く進めるという意識はある。

## (2) 史跡上田城整備事業について（生涯学習・文化財課）

○資料2-1により和根崎市立博物館長説明（要旨）

資料2-1とダイジェスト版に記載のある史跡上田城址の両計画資料をご覧いただきたい。この9月議会に補正予算案として、旧市民会館の解体及び予備設計委託ということで240万円をお願いしているが、この補正予算が議会で議決となるといよいよ上田城跡の整備について

一歩ずつ近づいてきたという気がしている。今後の事業スケジュール間及び概算事業費について時間の関係で掻い摘んでご説明をさせていただく。

事業スケジュール及び概算事業費について、令和3年度は先ほどお話をさせていただいた旧市民会館解体予備設計これが、本議会で議決ということになれば本年度中に解体の方法と搬出ルート、どこからガレキ等を搬出するかを含めた検討、このようなことを組み立ておきたいと考えている。この予備設計の結果等を反映して、昨年度から史跡上田城址保存活用計画というものを策定しているが、これを令和4年度に文化庁の認定を受ける方向で進めている。この計画の中に予備設計の中で得られた調査結果等を反映していきながら、策定していきたいということで取組んでいるところである。これから先のスケジュール間については、まだいろいろな条件の中で年度が前後すること、あるいは若干の金額部分についても変動する可能性はあると思うが、私どもの計画のスケジュール間については令和4年度に今の市民会館のアスファルト敷き部分の駐車場を先に発掘調査をさせていただきたいと考えている。これは何故かと申し上げると、旧市民会館の解体の際に大きな重機等が入る。そのときに例えば、ダイジェスト版の資料を全部開いていただくと、資料2-1に掲げさせていただいたカラーの地図のものより大きな地図があるので、こちらをご覧くださいながら進めさせていただきたい。武者溜りというイメージとしては、青い帯がついているページの一番下のところに武者溜りのイメージ図がついている。奥の方に櫓の復元されたような形でイメージがついていると思うが、下のところがこれから私たちが取組んでいこうとしている武者溜りのところ、あと櫓が復元されたときの東虎口のイメージになる。今の武者溜りといって石垣と土塁に囲まれた1番写真の手前の部分だが、こちらのところに市民会館があるが、市民会館の駐車場のところに、例えば、石垣の基礎であることやここにも空堀として再現されているが、こちらの地図をご覧くださいと分かりやすいかと思うが、東虎口の二の丸の橋を渡ってすぐのところ三十間堀と記載されている。こちらがもしかしたら今回の市民会館の駐車場辺りまで伸びている可能性があるということで、まず、こちらの位置を確認する作業を先にしたいというように考えている。その後、実際に解体作業に入るが、そのときに例えば瓦礫を乗せたダンプ等が通ることで下に埋もれている私たちが遺構と呼んでいる石垣の基礎や堀の跡に影響がないように、先に調査をして周辺のガレキの搬出などの際には十分に反映させていきたいということでこのようなスケジュールの前後間になっている。旧市民会館については、最速で令和5年度に解体をしていきたいと今のところ考えている。事業費については概算だが、3億6千万円程度と見込んでいるが、こちらについては今後の解体の方向性、特にアスベストの含有であることや、あるいは地下に埋もれている部分の建物構造体をどこまで解体するのかということにもよってくると思うので、3億6千万円という額は大きい今後変動する可能性があるということでお含みいただきたいと思う。令和6年度から実際に武者溜り（石垣等）の工事を今のところ計画をしている。令和7年度からの隅櫓の復元的整備をしていきたいと考えている。総事業費として30億円を今のところ見込んでいるが、今申しあげたとおりスケジュール間、事業費については今後変動していくことを含めてこういった計画を議会にも上げさせていただいた。今後いろいろな調査の中で整備については絵が描かれてくることだろうと思うが、現状ではこのような形なので皆さまのご意見をお伺いしたいと思う。

峯村教育長

土屋市長も櫓のことについては令和7年度にできればという気持ちでいる。ただ今の整備事業の進め方についてご質問、ご意見があればお出しいただきたい。

大久保委員

解体工事前の発掘調査等をおやりになるということだが、こちらは市民の方や子どもたちが参加できるような形で行われたいか。もし、行っていただけるのであれば市民の注目のようなものが高まると思うのでご検討いただきたい。

和根崎博物館長

今いただいたご意見については、今後の計画の中でできる限り反映させていただきたいと思う。今まで、ほかの史跡城郭等では見学もされる方も含めてそのような取組をして、復元された後の城跡公園の方にお客さまをたくさんお迎えして成功している事例もあるので、市民の皆さまにはそういった情報提供をしていきたいという形を今後検討していきたいと思う。

北沢委員

以前10億円の寄付があったと思うが、そのお金はどのようになっているのか。定期預金等にして増えているのか。また、復元は史実に忠実ということだから、建てた当時のように建てるのか。例えば、大阪城のようにコンクリートを使用し、中にエレベーターを設置するのか、以上2点を教えていただきたい。

和根崎博物館長

まず、10億円の件だが、ふるさとうえだ応援基金というところで積み立てているので、そのような形の中で運用をしながらということになると思う。10億円とほかの方からいただいたお金も含めて11億円ほどになっている。こちらについては、令和7年度に予定している本丸隅櫓・土塀復元的整備のところでは計画したいと考えている。史実に忠実な整備だが、昨年度までは基本的に史跡の中での整備復元というそのような形が大原則であった。ところが、令和2年の4月に復元的整備という若干ゆるめの整備について文化庁から新しい基準が示された。それまでの復元というものは北沢委員さんがおっしゃったように整備は忠実にやらなければいけないことであったが、そうではなくて復元的整備というのは例えば、コンクリートを使うことや建物の中の様式については江戸時代の様子を忠実に復元しなくても具体観さえ復元していればよい、先ほど例を出していただいた大阪城のような形でもよいと言われている。その点については今後文化庁と相談しながら、どのような形に復元していくのかについて計画の中で検討していきたいと考えている。

綿谷委員

令和4年に文化庁の認定をされたということだが、認定されると補助金等はあるのか。

和根崎博物館長

今、ご指摘いただいたとおり、補助金等の採択はかなり優先的に見ていただけるということは聞いている。もう1つ、国の史跡なので私たちは今まで例えば工事を行うとき、あるいは発掘調査を行うときは文化庁に許可の申請をして許可をいただいて行っていた。そのあたりの手続きが格段にゆるくなるが、今回つくる計画の中できちんと謳っていればかなり手続きが簡略化されると聞いている。事業を進めていく上でもこの計画をつくるということが私たちの事務的な部分でもかなり負担が楽になるのではないかと考えている。

綿谷委員

30億円の中で10億円ぐらいの寄付があって、残りの20億、その中で補助金等はどのぐらいの割合なのか。

和根崎博物館長

国の文化財の補助率というのは50%となっている。こちらに関してはある程度文化財のあまり突拍子のないことだと、例えば史跡の中にトイレをつくるなどのことについては補助対象になるかならないのかということはかなり慎重に判断される。例えば、令和8年度に便益施設等整備と記載があるが、こちらについては今後の皆さんとの協議の中でできる限り国から支援いただけるような形のものを整備していきながら、できるだけ一般財源からの支出を少なくということ而努力していきたい。

綿谷委員

30億の50%寄付があって15億が対象になる。寄付があって、残りの20億の半分なのか教えていただきたい。

和根崎博物館長

あくまでも30億の半分については補助対象になる。例えば、いただいた10億については残りの15億に充てられるという考え方でよろしいかと思う。

綿谷委員

了承

峯村教育長

有識者の会議を9月30日に予定している。少しずつ進めていただきたいと思う。

### (3)令和4年上田市成人式について（生涯学習・文化財課）

○資料2-2により中村生涯学習・文化財課長補佐説明（要旨）

令和4年の成人式については、今のところ新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮しながら例年どおり令和4年1月9日(日)開催を予定して準備をしていきたいと思う。感染拡大防止の対策は、新成人の未然の健康管理チェック参加の、また参加型の事前申し込みを行いたいと

思う。また、会場での3密を回避するため、会場及び該当者については資料記載のとおり参加型見込該当者をお示ししているが、この人数については各会場の定員の50%以下の人数になるようにしている。上田文化会館、上田創造館については、若干人数が多くなっているため開催の時間帯を分け、2つの時間帯にグループを分けて開催をしたいと思う。なお、今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、昨年同様開催時期を5月に延期する。また延期日程で開催ができない場合について、感染拡大等があれば代表者による成人式ということも想定しながら可能な限り開催に向けて取組んでいきたいと考えている。

峯村教育長

ご質問、ご意見等お願いしたい。

北沢委員

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大によって日程が延期され、さらに代表者による成人式が実行されたが、今年度の経験を活かして来年度も行っていたらと思う。

峯村教育長

ほかにはいかがか。

いずれにしろ、コロナウィルスの感染拡大の状況を注視しながら進めていただきたい。

○全員了承

### 3 報告事項

#### (1) 令和3年度生涯学習シンポジウムの報告・放送予定について（生涯学習・文化財課）

○資料3により竜野生涯学習・文化財課長説明（要旨）

資料3をご覧ください。生涯学習シンポジウム開催については、前回も説明を申しあげたが、9月11日（土）に開催予定であった。その関係で長野県の「命と暮らしを救う集中対策期間」と重なってしまった。結果、全収録となってしまった。そちらについては資料に記載されているとおりである。当日は東京大学の佐藤先生はメッセージによる参加、ほかの皆さんについても無観客であったが収録ができた。現在、上田ケーブルビジョン、丸子テレビ、市のシティプロモーション課の広報担当で編集作業を行っていただいている。12月にそれぞれ放送予定である。また、この放送は資料の9番に記載があるように積極的な宣伝ができなかったが、100人を超える皆さんにお申し込みをいただけることで関心の高さが伺えることだと思う。

本日は皆さんのお手元に教室のテキストを差し上げている。こちらを12月のテレビが放送されたときにテキストとしてお手元に置いてご使用いただきたい。放送日程が決まり次第、テキストになるのでテレビやYouTubeの方でいただきたい。なお、放送日程が決まればご案内を差し上げたいと思う。

峯村教育長

やむなく、シンポジウムの録画、ケーブルテレビでの放送とYouTubeでの配信ということになった。

ご意見ご質問等お出しいただきたい。

北沢委員

記録としては、ケーブルテレビやY o u T u b e等で動画の記録として残ると思うが、文字等の冊子などで残す予定はあるのか。

竜野生涯学習・文化財課長

今年から市の中でI Cレコーダーによる簡易記録装置を検証している。今回、こちらを使い収録をしている。こちらはそのまま文字をおこせる装置であるので、伝えたいことをプリントしていきたいと思う。

北沢委員

そのような方向でしていただきたいので質問をした。上田の1つの文化的な遺産というか、歴史の中の大事な事業だと思う。ぜひ大切に扱っていただき、記録を残していただければありがたい。

峯村教育長

ほかにはいかがか。  
よろしいか。

○全員了承

## (2) 5大学リレー講座について(生涯学習・文化財課)

○資料4により竜野生涯学習・文化財課長説明(要旨)

5大学リレーについては、平成20年度の生涯学習の基本構想の策定に伴い始まり、今年で13回目を迎える。大学のキャンパスの雰囲気とともに大学の最先端の学びをリレー方式で学ぶという特色である。各大学からの大学講師から学ぶという積極的な機会をいただいている。昨年はコロナの影響で中止となったが、今年はその経験を活かしてできるだけ開催に向けてできるように取組んでいる。会場については、マルチメディアセンターを使いながら、インターネット環境になるところで配信をしていくところも考えて設定している。今回についても、上田ケーブルビジョンや丸子テレビに収録をしていただく予定なのでこちらを視聴いただければと思う。なお、この会場へこられなかった場合には、テレビで視聴していただいて、終了証を発行する形で新たな生涯学習環境の拡充を図りたいと思う。

峯村教育長

5大学リレーについて、ご質問ご意見のある方はお出しいただきたい。

綿谷委員

会場へ行かれなかった場合はテレビで視聴するということが、実際に行っているリアルタイムのW e b(ライブ配信)はないのか。

竜野生涯学習・文化財課長

そちらについてもできるように環境が整っている会場で行いたいと思っている。詳細については可能な会場で準備を進めている。

峯村教育長

ほかはよろしいか。

○全員了承

**(3) 「第16回人権を考える市民のつどい」の開催方法変更について（生涯学習・文化財課）**

○資料5により西嶋人権教同和教育政策幹説明（要旨）

10月7日(木)に行われる予定であったが、主催側と協議した結果、新型コロナウイルスが見通せないという観点から、資料5の下の枠に囲まれているとおり、安全な開催方法をとということで「ケーブルテレビでの放送」へと変更することとした。(1)の宇梶剛士さんの講演だが、上田ケーブルビジョン、丸子テレビで放送をする。放送時期については11月中旬から12月上旬を予定している。

(2)市民へのアピール団体の方の発表ということで「女と男市民の会」、または小・中学生の人権作品等を上田ケーブルビジョン、丸子テレビ、行チャン、YouTubeで11月頃に放送を予定している。

峯村教育長

ただ今の件について、ご意見ご質問をお願いしたい。

よろしいか。

○全員了承

**(4) 第32回「青少年育成市民の集い」の開催について（中央公民館）**

○資料6により小泉中央公民館長説明（要旨）

子育て世代や子どもたちを見守っていただく地域の方々を対象に、各分野からさまざまな経歴の方を講師としてお招きをしているものである。今年度については、青少年が参加を伴う難しさということで、日程を日曜日の午後に設定した。

開催日については、令和3年10月17日(日)午後2時から、講師は林マヤ氏(タレント・上田市出身)、内容としては、講師がこれまで歩んできた激動の半生を振り返りながら、主に青少年に向けて、たくましく人生を生きる術について語っていただく。新型コロナウイルス感染症対策のためということで現在感染レベルが5ということだが収容可能人員は定員の1/3とする。9月28日(火)までレベル5ということで今後の感染レベル対応については検討してまいりたい。

峯村教育長

「青少年育成市民の集い」の開催について、ご意見ご質問のある方はお出しいただきたい。

よろしいか。

○全員了承

(5) 行事共催申請状況について(学校教育課 スポーツ推進課 生涯学習・文化財課)

○資料 7-1 7-2 7-3 【説明なし】

(6) 公民館だより(各公民館) 【説明なし】

○資料 8

峯村教育長

それでは、報告事項の資料5から6までについて説明はない。ご意見ご質問があればお出し  
いただきたい。

よろしいか。

○全員了承

#### 4 その他

峯村教育長

古戦場ハーフマラソンについて、櫻井課長お願いしたい。

よろしいか。

櫻井スポーツ推進課長

10月10日に開催を予定していた古戦場ハーフマラソンだが、県内外から1,100名を  
超える方のお申し込みをいただいた。本日、午前中に実行委員会が開催され、上田市の感染警  
戒レベル、ボランティア確保が難しいという理由で実行委員の皆さまから中止にすべきだとい  
うご意見を多数いただき、中止ということに決定したのでご報告させていただく。

○全員了承

峯村教育長

次に信州藩校サミットについて、竜野課長お願いしたい。

竜野生涯学習・文化財課長

お手元に信州藩校サミットということでパンフレット等の資料をお配りしたのでご覧いただ  
きたい。主催は長野市教育委員会だが、パンフレットの裏面をご覧いただくと長野県内には藩  
校が11校ある。このうち、4つの藩校については長野市で藩校サミットと称して、こちらは  
長野市の「旧文武学校」をリニューアルしたものである。昨年、予定していたがコロナの影響  
で延期となり、今年開催することとなった。上田市では、明倫堂ということで清明小と第二中  
学校が関係する。それぞれの子どもたちが調べたものを発表するという形で考えているよう  
である。現在も新型コロナウイルスの影響が続いているので皆さまにこのような資料をお配りし  
た。9月23日(祝)に配信にてご覧いただけるということなのでご覧いただければと思う。

峯村教育長

明倫堂については二中の校長をされていた北沢委員が詳しく知っている。ぜひ、ご覧いただ  
ければと思う。

そのほか、事務局の方で何かあればお出しいただきたい。  
よろしいか。  
それでは以上をもって9月の定例会を終了する。

○全員了承

閉 会